

福島県農業総合センター農業短期大学校

FUKUSHIMA AGRICULTURAL COLLEGE

# アグリカレッジ福島

花を咲かせ  
果を実らせて  
地球を肥やせ

令和5年度  
学校要覧



福島県農業総合センター農業短期大学校：アグリカレッジ福島

〒969-0292 福島県西白河郡矢吹町一本木446番地1

Tel 0248-42-4111(代) Fax 0248-44-4553 E-mail nougyou.noutan@pref.fukushima.lg.jp

アグリカレッジ福島

Q 検索

## ■ 教育目標

実践的な農業の技術力と優れた経営力を備えた地域のリーダーとなる農業者を育成する。

## ■ 教育の方向

- 1 農業経営の実践に必要な知識及び技術に関する教育を行う。
- 2 地域をリードする農業経営者に必要となる経営管理に関する教育を行う。
- 3 国際的な視野に立ち農業情勢の変化に対応できる農業経営に関する教育を行う。

### 農業経営部

#### 水田経営学科

修業期間：2年 定員：1学年60名

受験資格：

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者(見込含む)
- (2) 高等学校を卒業した者と同等の学力があると認められる者

#### 野菜経営学科

本校は、学校教育法に基づく専修学校に位置付けられています。

#### 果樹経営学科

- (1) 卒業生は「専門士(農業専門課程)」の称号が付与されます。
- (2) 四年制大学への編入学試験を受験することができます。
- (3) 独立行政法人日本学生支援機構の奨学金の利用が可能です。

#### 花き経営学科

多くの免許・資格を取得できます。

#### 畜産経営学科

大型特殊自動車免許(農耕車限定)／けん引自動車免許(農耕車限定)  
日本農業技術検定(2級・3級)／毒物劇物取扱者資格(農業用)  
日商簿記(3級)／農業簿記(1級)／土壌医検定(3級)  
家畜人工授精師(畜産経営学科のみ)／アーク溶接

### 研修部

一般農業者及び就農を目指す方を対象とした研修を実施しています。

#### 就農研修

初級 中級

#### 長期就農研修

#### 農産加工研修

基礎 応用

#### 農業機械研修

安全運転技術総合コース

技術向上コース

現地支援研修



就農研修(初級)



農産加工研修



農業機械研修



本館



研究実験棟



学生寮(女子寮)



学生寮(男子寮)



図書室



情報処理演習室



農産加工技術センター



牛舎



園芸施設

## ■ 学校沿革

- 昭和10年3月 福島県立修練農場として設置
- 18年4月 福島県やぶきがはら矢吹原修練農場
- 23年4月 福島県やぶきがはら矢吹原実験農場
- 25年4月 福島県やぶきがはら矢吹原経営伝習農場
- 49年4月 福島県農業経営研修所 矢吹教場
- 54年4月 福島県農業経営大学校
- 63年4月 福島県立農業短期大学校 ※1
- 平成18年4月 福島県農業総合センター農業短期大学校 ※2
- 20年4月 専修学校化(専門課程・本科のみ)
- 29年4月 学部名称変更・学科再編



※1 福島県農業短期大学校(福島市荒井)、福島県農業経営大学校(矢吹町)及び福島県会津農業センター長期研修課程(会津坂下町)の県内3研修機関を発展的に統合し、県内唯一の農業者教育施設として開校。

※2 福島県農業総合センター(郡山市日和田町)開場に伴い、県内試験研究機関と教育機関が再編統合され、校名変更。

## ■ 教育の特色

### 1 一般教養に加え、農業経営に関する基礎的知識の習得

学生の動向や時代のニーズを踏まえ、基礎学力レベルに応じ、きめ細かな指導により学習意欲を高めるとともに、各分野における専門家や有識者を講師として教養科目を履修し、幅広い教養を身に付けます。また、就農への動機付けと自家就農又は農業法人就職など進路に応じて先進的な経営者から実践内容を直接見聞することにより、農業経営の実践に必要なマネジメント能力を養成します。

### 2 農業に関する知識及び技術の習得

#### (1) 農業の基礎的知識及び技術の早期習得

非農家出身者や高校の農業課程以外からの入校生に配慮し、農学の基礎及び経営管理に関する基礎を入校当初から履修します。また、実習を通じて基礎的作業や農機具の使用法、さらには栽培管理や飼養方法について習得します。指導的立場にある農家において先進農家等留学研修を実施し、生活や農作業を体験することで農業経営全般についての理解を促進します。

#### (2) 専門的知識及び技術の習得

専門科目については、基礎から応用へと体系的に学習します。また、生産分野のみならず、加工技術や商品開発、さらには直接販売の実習を通じて地域産業6次化について学習します。

#### (3) 農業経営に必要な免許・資格の取得

農業経営を実践する上で必要となる免許や資格を幅広く習得します。

### 3 経営シミュレーションによる総合的な実践力の習得

現場の課題から卒業論文テーマを設定し、自ら生産から販売まで一連のプロジェクトとして取り組み、経営シミュレーションの手法も取り入れながら総合的な農業経営を実践する力を習得します。

### 4 地域農業をけん引するために必要な知識の習得

地域資源活用法の習得や、地域内連携のために必要となるコミュニケーション能力について習得します。

### 5 国際化に対応した幅広い視野の習得

国際化など農業情勢の変化に対応する必要があることから、先進的な経営者の実践事例の研究や海外農業の視察などを通して、幅広い視野を身に付けます。



## 水田経営学科

定員：15名程度

稲、麦、大豆などの土地利用型農業経営に必要な専門的な知識、技術及び経営管理を学びます。



コンバイン



田植え機



汎用コンバイン

水田の有効活用をテーマとし、稲作と畑作の両分野を学ぶとともに、田畑輪換や輪作体系などの高度利用も学習します。また、担い手不足を念頭においた、ドローンなどのスマート農業の活用も実践します。2学年には、稲作と畑作専攻に分かれ、各専攻でより専門的な講義と実習を行います。



## 野菜経営学科

定員：15名程度

県内の野菜生産を担う人材を育成するため、県内の主要な施設・露地品目を中心に、生産販売に必要な知識・技術・経営管理を学びます。特に、省力化や高収益に関する知識・技術、消費者が求める安全・安心な野菜の生産、GAP（農業生産工程管理）による農場管理について学習します。



キュウリ接ぎ木



キュウリ収穫



タマネギ定植



トマト定植

1学年では講義と実習を通じて基礎的な技術・知識を習得するとともに、各種研修等により先進技術を学習します。2学年では、専門的な講義と実習により高度な知識、技術を身に付けることに加え、卒業論文研究を通して、情報収集、課題解決、データ分析、論理的思考等の各能力を醸成して実践力を身に付けます。



## 果樹経営学科

定員：10名程度

果樹の専門的な知識、技術及び経営管理の習得により、県内の果樹産業を担う人材を育成します。



ナシ収穫



モモのせん定



ブドウのジベレリン処理

樹種複合経営と高品質果実の安定生産の実現に向け、モモ、ナシ、ブドウ、カキ、リンゴの栽培方法と販売方法を2年間で習得します。また、ブドウとカキで取り組んでいるGAPについて、実践を通してその手法を身に付けます。



## 花き経営学科

定員：10名程度

県内の主要花きを中心に、花き経営を行うために必要な専門的な知識、技術及び経営管理を学びます。



スターチスの収穫作業



シクラメンの出荷準備



卒論の生育調査



ヒマワリの調整作業



選花機によるキクの選別作業

複合環境制御装置を活用し、高度な環境制御技術による開花調節や高収量・高品質、品質保持等の生産技術、経営管理の基礎を学習します。



## 畜産経営学科

定員：10名程度

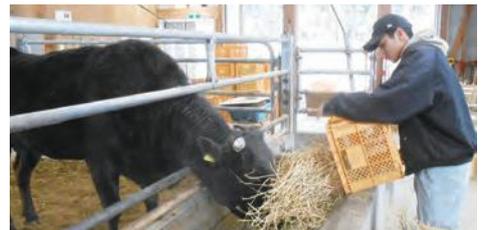
自家就農や農業法人への就職により畜産経営を実践する人材を育成します。



保定



搾乳



給餌



体重測定

自家への就農や農業法人への就職により農業経営を実践する人材を育成するため、乳用牛、肉用牛を対象とした家畜の飼養管理をはじめとして、自給飼料生産、耕種部門との連携、安全・安心な畜産物生産など、畜産経営に必要とされる専門的な知識や技術を学び、幅広く習得します。また、家畜人工授精師の資格取得を目指します。

## 主な年間行事



スポーツ大会



植付祭



先進農家等留学研修



直売実習



榊隆祭(模擬店)



収穫祭



意見発表会



卒業論文発表会



卒業式

## 年間行事予定

| 月 | 前期   | 月  | 後期                                     |
|---|--|----|--|
| 4 | 始業式<br>入校式                                   | 10 | 始業式<br>榊隆祭                             |
| 5 | スポーツ大会<br>球技大会<br>卒業論文設計発表会<br>東日本球技大会       | 11 | 収穫祭<br>球技大会<br>意見発表会                   |
| 6 | 植付祭<br>学生自治会総会<br>学生寮自治会総会<br>先進農家等留学研修(第1班) | 12 | 卒業論文発表会<br>学生自治会総会<br>学生寮自治会総会<br>冬期休業 |
| 7 | 学校記念日  | 1  | 東日本農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会               |
| 8 | 夏期休業<br>オープンキャンパス<br>先進農家等留学研修(第2班)          | 2  | 全国農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会<br>後期試験        |
| 9 | 前期試験   | 3  | 卒業記念講演<br>卒業式<br>春期休業                  |

## 学生の1日

|               | 寮生                     | 通学生        |
|---------------|------------------------|------------|
| 7:00          | 起床                     | 登校<br>授業準備 |
| 7:45 ~ 8:20   | 朝食                     |            |
| 8:20 ~ 8:50   | 授業準備                   |            |
| 8:50 ~ 10:20  | 授業(1校時)                |            |
| 10:30 ~ 12:00 | 授業(2校時)                |            |
| 12:00 ~ 12:45 | 昼食                     |            |
| 13:10 ~ 14:40 | 授業(3校時)                |            |
| 14:50 ~ 16:20 | 授業(4校時)                |            |
| 16:20 ~ 18:00 | 課外活動(クラブ、自治会活動ほか)、自主学習 |            |
| 18:00 ~ 18:30 | 夕食                     | 帰宅         |
| 18:30 ~ 21:45 | 自由時間(入浴、自主学習、バイト等)     |            |
| 22:00         | 門限                     |            |
| 23:00         | 就寝                     |            |

## 履修科目

|             |                           |                     |   |   |   |
|-------------|---------------------------|---------------------|---|---|---|
| 教養科目 (抜粋)   | 225時間                     | 数学基礎                | 農業を实践する上で必要な面積・体積、肥料・農薬の施用量や希釈倍数、苗の植え付け本数等に関する計算方法を習得します。   |   |   |
|             |                           | 体 育                 | 生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を身に付けます。   |   |   |
|             |                           | 教養講座                | 社会生活において求められる基礎的能力や社会常識、社会情勢等の学習を通して教養を身に付けます。また、国際的な素養として英会話の基礎的なコミュニケーション能力を身に付けます。                                     |   |   |
|             |                           | 就農講座 I              | 農業者の講話や農業法人説明会を通じて農業に携わることへの魅力を伝えます。また、農業を担う地域社会のリーダーに相応しい基礎的な知識を習得し、就農に当たって必要となる公的支援や農地確保、制度資金等に関する知識の習得を目指します。          |   |   |
|             |                           | 農業法人等就職講座 I         | 農業者の講話や農業法人説明会を通じて農業関係の職業への就職の動機付けを図ります。また、興味・関心等の自己分析や職務適性判断により適切な進路選択ができるようにするとともに、就職活動に必要な知識や能力を養います。                  |   |   |
| 共通専門科目 (抜粋) | 615～720時間 (うち、実習90～135時間) | 農業経営                | 農業経営に必要な戦略や財務の基礎や一般的な知識について理解するとともに、実際の農業経営先進事例を学習します。  |   |   |
|             |                           | 農業関連産業論             | 農業は流通加工・販売や農業機械・農薬・肥料・農業資材供給等の幅広い経済活動で成り立っています。それらに関する知識と、農業支援組織として総合的に関与する農業協同組合等について学習します。                              |   |   |
|             |                           | 簿記概論                | 複式簿記の原理、記帳法、決算手続き等を理解し、農業経営実践のために必要な会計処理の技術を習得します。  |   |   |
|             |                           | 農業機械基礎実習            | トラクタ、管理機、刈払機及び作物別の農業機械の基本操作、点検整備、安全対策など農業経営に必要な技能を習得します。  |   |   |
|             |                           | 食品製造                | 食品を加工する意義について理解するとともに、食品劣化防止や食品の加工法、さらに食品に含まれる栄養素について学びます。  |   |   |
|             |                           | スマート農業実践            | 担い手不足が課題となっている現代の農業の現場において、今後導入が必須となるスマート農業の基礎的な知識を習得します。また、実際に体験することで、機材の使用方法等への理解を深めます。                                 |   |   |
|             |                           | GAP概論               | GAP の理念及び適切な農場管理のあり方、実践事例の学習を通じて、食品安全や労働安全、環境に配慮した農業、人権や福祉などの管理点の内容を理解します。次に、それらを PDCA サイクルにより継続的に改善していく農業経営管理の必要性を理解します。 |   |   |
| 専門科目 (抜粋)   | 1725時間 (うち、実習1440時間)      | 水田・野菜・果樹・花き         | 農業概論  | 農作物の生産と環境に関する基礎知識や農業技術等の発展について総合的に学び、農業全般についての大局的な知識を習得します。               |   |
|             |                           |                     | 植物生理  | 植物の生命活動について科学的見地から理解を深め、農作物の生育と関連付けることで栽培管理能力を養成します。                      |   |
|             |                           |                     | 環境保全と農業   | 農業と環境とのかかわりや食の安全・安心に向けた取組などについて理解を深め、環境と共生する農業のあり方や環境保全型農業の主要技術について学習します。 |   |
|             |                           | 畜 産                 | 花き  | フラワー装飾演習  | 現在のトレンド (流行) や消費者の志向を把握し、生産に反映させます。また、色彩や現在のライフスタイルに適応した花の飾り方を学び、感性を高めます。 |
|             |                           |                     | 畜産概論  | 畜産環境保全  | 畜産に関する基礎知識を習得します。   |
|             |                           |                     |   | 畜産環境保全  | 家畜糞尿の活用法、基礎的な衛生管理についての知識を習得します。   |
|             | 乳用牛・肉用牛概論                 | 乳用牛・肉用牛の基礎知識を習得します。 |   |   |   |

上記の時間数に学校行事180時間を加え、在学2年間で2,745～2,850時間履修します。

## ■ 実践学習体系（経営実習・卒業論文）

主体的に学習に取り組むため、一人一農場・区画を基本とし生産から販売まで一連の過程を実践するプロジェクトにより農業経営力を身に付ける学習を展開します。その成績を卒業論文としてまとめ、経営者感覚を磨きます。

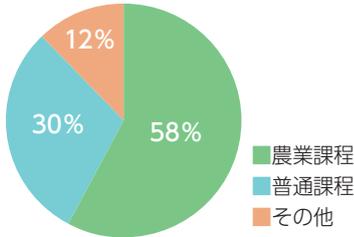
| 学年  | 時期                         | 教育目標、到達目標、教育内容  |  |
|-----|----------------------------|---|--|
| 1学年 | 4<br>～<br>6月<br>(適応力養成期間)  | <b>教育目標</b><br>自主性の養成（自立心と協調性の醸成）<br><br><b>到達目標</b><br>実践を通して学習の目標を持つ<br>(1) 経営学科実習を通し、農業の基礎を学ぶ<br>(2) 実践学習の特徴を理解し、目標を持つ   | <b>●基礎実習</b><br>経営学科ごとに、ほ場、施設を活用しての基本技術の習得を重点的に行います。   |
|     | 7<br>～<br>3月<br>(実践力養成期間)  | <b>教育目標</b><br>主体性・実践力の養成(学習意欲の高揚)<br><br><b>到達目標</b><br>農業の魅力を実感し将来の経営目標を設定<br>(1) プロジェクト学習の基礎を学ぶ<br>(2) 学習のまとめ、分析の基礎を学ぶ<br>(3) 海外農業研修で国際感覚を養う<br><br><b>●卒業論文設計</b><br>2年生による卒業論文発表の聴講・質疑を通して卒業論文への理解を深め、実家の営農や地域農業の現状、技術動向を踏まえ、論文計画を作成します。 | <b>●海外農業研修</b><br>海外での多様な農業経営を調査し、将来の農業経営の礎とするため、海外農業研修を実施しています。<br>(過去実績)<br>H29年度 ニュージーランド(7日間)<br>H30年度 タイ(6日間)<br>※令和元年度から新型コロナウイルスの影響により中止。<br>※令和5年度から再開予定。<br><br><b>●先進農家等留学研修</b><br>先進的な農業を実践している農業者・農業法人の経営や技術、生活を2週間かけて実際に体験することで、農業に対する取組や考え方を直接肌で感じ取り、豊かな農業観や職業観を学びます。 |
| 2学年 | 4<br>～<br>6月<br>(実践力アップ期間) | <b>教育目標</b><br>豊かな人間性と主体性の確立<br>(リーダーシップの確立)<br><br><b>到達目標</b><br>主体的な取組により、実践学習の効果を高める<br>(1) 卒業論文を通じ、農業者としての課題解決手法を位置付ける<br>(2) 卒業論文の作成や先進農業者事例を学び、経営感覚を養う   | <b>●卒業論文研究</b> <b>●データ収集</b><br><b>●中間検討会</b> <b>●卒業論文発表会</b><br>専門科目、経営実習等で学んだ専門知識、技術の集大成として卒業論文の執筆に取り組み、自己解決能力を醸成するとともに、発表会を通して自己表現能力を養います。<br>卒業論文発表会では、「東日本農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会」に出席する代表者を選定します。   |
|     | 7<br>～<br>3月<br>(総括期間)     | <b>教育目標</b><br>実践力のある農業者の育成<br><br><b>到達目標</b><br>優れた経営感覚の醸成<br>(1) 卒業論文のとりまとめ、発表   | <b>●企画研修</b><br>学生自身が企画立案し、県内外の先進的な取組や流通・販売、さらには関係機関や施設等を見学することにより農業に関する幅広い知識を習得します。   |

学生概況・学生数 ( )内は女子

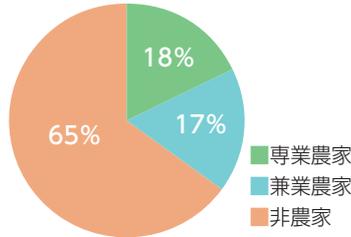
|     | 水田経営学科   | 野菜経営学科   | 果樹経営学科   | 花き経営学科   | 畜産経営学科   | 合計         |
|-----|----------|----------|----------|----------|----------|------------|
| 1学年 | 10 (0) 名 | 16 (2) 名 | 13 (1) 名 | 8 (2) 名  | 12 (6) 名 | 59 (11) 名  |
| 2学年 | 13 (1) 名 | 15 (7) 名 | 6 (3) 名  | 2 (0) 名  | 9 (3) 名  | 45 (14) 名  |
| 合計  | 23 (1) 名 | 31 (9) 名 | 19 (4) 名 | 10 (2) 名 | 21 (9) 名 | 104 (25) 名 |

学生内訳

①出身高等学校課程別



②農家・非農家別



③出身地域別

| 区分 | 人数  | 区分  | 人数 |     |    |
|----|-----|-----|----|-----|----|
|    |     |     |    | 人数  | 人数 |
| 県内 | 県北  | 25名 | 県外 | 岩手県 | 1名 |
|    | 県中  | 23名 |    | 茨城県 | 2名 |
|    | 県南  | 18名 |    | 栃木県 | 1名 |
|    | 会津  | 15名 |    | 東京都 | 2名 |
|    | 南会津 | 2名  |    | 長野県 | 1名 |
|    | 相双  | 7名  |    | 大阪府 | 1名 |
|    | いわき | 6名  |    |     |    |

令和4年度までの卒業生 ( )内は女子

|     |             |
|-----|-------------|
| 本科  | 1,856(430)名 |
| 研究科 | 107(18)名    |

卒業生の進路(過去3年間)

| 卒業後の進路 | 卒業年度  | 就農 |     |    | 就職                      |            |     |     |              | 進学 | その他 | 合計  |
|--------|-------|----|-----|----|-------------------------|------------|-----|-----|--------------|----|-----|-----|
|        |       | 自家 | 法人  | 研修 | 農業団体<br>農協・<br>農研<br>農協 | 関連産業<br>農業 | 他産業 | 公務員 | 臨時職員<br>大学校等 |    |     |     |
|        | 令和4年度 | 9名 | 11名 | 0名 | 7名                      | 15名        | 3名  | 2名  | 0名           | 0名 | 1名  | 48名 |
|        | 令和3年度 | 5名 | 19名 | 1名 | 3名                      | 15名        | 6名  | 5名  | 0名           | 2名 | 2名  | 58名 |
|        | 令和2年度 | 3名 | 19名 | 0名 | 3名                      | 17名        | 4名  | 1名  | 1名           | 2名 | 1名  | 51名 |

|         |  |   |
|---------|--|---|
| 就農      | 自家   | 県内各地  |
|         | 法人等  | (有)I Loveファームおだか、JA全農福島菌床しいたけイノベーションセンター、(株)アルプスアグリキャリア、農業生産法人(有)いわき中央牧場、(有)ウエルシーファーム、内山牧場、(株)學、(有)郡山アグリサービス、佐藤牧場(株)、(株)自宇、(有)スカイファームおざき、(株)JA東西しらかわグリーンファーム、(株)トマル、(株)ナラハプラントファクトリー、成田牧場、(株)ネクストファームいわき、(株)ビーフジャパン、(農)ひかり、(農)ヒュッテファーム、(有)平田観光農園、福島舞台ファーム(株)、プランテーション小高、ふるや農園、(有)フロンティア、ベルグ福島(株)、(株)ベルファーム、(株)穂之和元気ファーム、(有)瑞穂農場、(株)緑里、(有)都路農場、(農)結乃村農楽団、雪割牧場(有)、楳園芸(株)、(株)夢ファームむげん、(株)吉野家ファーム福島、(株)蓬田、渡辺果樹園 |
|         | 研修   | 林業アカデミーふくしま   |
| 農協・農業団体 | JA全農福島、JA会津よつば、JAふくしま未来、JA夢みなみ、JA福島さくら、全酪連農業技術研究所、福島県酪農業協同組合   |   |
| 農業関連産業  | JAライフクリエイト、会津天宝醸造(株)、カネコ種苗(株)、クボタアグリサービス(株)、グラントマト(株)、コープ食品(株)、(株)郡山大新青果、(株)コメリ、清水食品(株)、スガノ農機(株)、(株)全農ビジネスサポート、(株)ダイユーエイト、(株)チーム那須、(株)東北むらせ福島工場、トシ食(株)、日本ニューホーランド(株)、(株)原町中央青果、福島食肉流通センター、(株)南東北クボタ、(株)山新、ヤンマーアグリジャパン(株)、酪王協同乳業(株)、(株)中セキ東北、青木フルーツホールディングス(株)、(株)福島県食肉流通センター |   |
| 他産業     | アルファ電子(株)、(株)エイジェック、キョウワセキュリティオン(株)、庄司菓子店、上新電機(株)、東北江南(株)、東洋ワークセキュリティ(株)、(株)トビヌケ、(株)日向、(福)信福社会、南双サービス(株)、(株)ライフランド   |   |
| 公務員     | 農研機構、福島県農場管理員、実習助手、家畜改良センター、福島県動物管理員、陸上自衛隊一般曹候補生   |   |
| 進学      | 新潟食料農業大学編入、日本大学工学部編入、山形大学農学部編入   |   |

# アグリカレッジ福島 Q&A

| <p><b>Q 受験を考えているのですが、学校の見学は可能ですか？</b></p> <p>A 土・日・祝祭日、学校行事日を除いていつでも可能ですが、前もって御連絡いただきますようお願いいたします。<br/>(担当：農業経営部教務管理 TEL 0248-42-4113)</p>  | <p><b>Q 食事について教えてください。</b></p> <p>A 本校には食堂があり、朝、昼、夕の指定時間に利用することができます。ただし、土曜日、日曜日、祝祭日・学校指定休日のほか、週明け最初の朝食と週末の夕食の提供はありませんので、各自で用意する必要があります。</p>            |        |          |          |         |          |                |                 |                |                 |      |   |     |    |        |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |     |    |   |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |
|---|---|--------|----------|----------|---------|----------|----------------|-----------------|----------------|-----------------|------|---|-----|----|--------|----------|----------|---------|----------|---------|---------|----------|----------|-----|---------|---|---|----------|-----|----|---|----------|----------|---------|----------|---------|---------|----------|----------|-----|---------|---|---|----------|
| <p><b>Q 私の家は農家ではなく、農業の知識もありませんが、入校できますか？</b></p> <p>A 入校できます。令和4年4月時点で、46%の学生が非農家出身です。農業を知らなくても卒業までに農業の知識、技術が習得できるよう段階的にカリキュラムを組んでいます。1学年の前期には作物・園芸・畜産の概論など、農業の入門的な科目から始め、併せて農機具の使用法、施肥の仕方など農業の基本となる実習を行います。後期からは各専門分野の科目履修が始まり、2学年では専門分野の講義、実習となります。</p>   | <p><b>Q インターネットは使用できますか？</b></p> <p>A 学生寮・学生ホールに学生用 Wi-Fi を整備しており、無料で利用できます。</p>  |        |          |          |         |          |                |                 |                |                 |      |   |     |    |        |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |     |    |   |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |
| <p><b>Q 私の家は福島県外ですが、入学はできますか？</b></p> <p>A 福島県外の方でも入校可能です。</p>  | <p><b>Q アルバイトはできますか？</b></p> <p>A 許可願を提出して、許可されればアルバイト可能です。</p>   |        |          |          |         |          |                |                 |                |                 |      |   |     |    |        |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |     |    |   |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |
| <p><b>Q 受験の手続きはどうすればいいですか？</b></p> <p>A 詳しくは学生募集要項を御確認ください。県内各高等学校又はお近くの農林事務所農業振興普及部・農業普及所にお尋ねいただくか、本校へ御請求いただけますようお願いいたします。</p>   | <p><b>Q 学校にエアコンはありますか？</b></p> <p>A 教室・図書室にはエアコンがあり、夏季に使用しています。学生寮は各階の談話室に設置しています。</p>  |        |          |          |         |          |                |                 |                |                 |      |   |     |    |        |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |     |    |   |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |
| <p><b>Q 学生寮について教えてください。</b></p> <p>A 本校は、入寮を希望する学生が入寮できる寮があります。男子はけやき寮、女子はせんだん寮で過ごし、楽しい寮生活を満喫できるよう学生寮自治会という学生自治組織が主体となり運営されています。</p>  | <p><b>Q 海外農業研修にかかる費用について教えてください。</b></p> <p>A 下記所要経費と別に、40万円ほど必要です。費用の納入については、①40万円を一括納入、②前期・後期で10万円ずつと月2万円積立を併せての納入、③前期・後期で20万円ずつ納入のいずれかを選択してください。</p> |        |          |          |         |          |                |                 |                |                 |      |   |     |    |        |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |     |    |   |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |
| <p><b>Q 入学金や授業料、在学中にかかる所要経費はどのくらいですか？</b></p>   |   |        |          |          |         |          |                |                 |                |                 |      |   |     |    |        |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |     |    |   |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |
| <p>A</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th></th> <th>入校料</th> <th>授業料</th> <th>教材費等※</th> <th>後援会・同窓会</th> <th>食費</th> <th>自治会費<br/>月1800円</th> <th>寮自治会費<br/>月5000円</th> <th>光熱水費</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1学年</td> <td>寮生</td> <td rowspan="2">5,650円</td> <td rowspan="2">118,800円</td> <td rowspan="2">275,400円</td> <td rowspan="2">53,000円</td> <td>250,000円</td> <td rowspan="2">21,600円</td> <td>60,000円</td> <td>120,000円</td> <td>904,450円</td> </tr> <tr> <td>通学生</td> <td>96,000円</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>570,450円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2学年</td> <td>寮生</td> <td rowspan="2">—</td> <td rowspan="2">118,800円</td> <td rowspan="2">275,400円</td> <td rowspan="2">53,000円</td> <td>250,000円</td> <td rowspan="2">21,600円</td> <td>60,000円</td> <td>120,000円</td> <td>898,800円</td> </tr> <tr> <td>通学生</td> <td>96,000円</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>564,800円</td> </tr> </tbody> </table> <p>直近の徴収額を基にした概算です。経費の納入は、1年分を一括又は分割して納めていただけます。<br/>※教材、保険、資格取得ほか</p> |   | 学年     |          | 入校料      | 授業料     | 教材費等※    | 後援会・同窓会        | 食費              | 自治会費<br>月1800円 | 寮自治会費<br>月5000円 | 光熱水費 | 計 | 1学年 | 寮生 | 5,650円 | 118,800円 | 275,400円 | 53,000円 | 250,000円 | 21,600円 | 60,000円 | 120,000円 | 904,450円 | 通学生 | 96,000円 | — | — | 570,450円 | 2学年 | 寮生 | — | 118,800円 | 275,400円 | 53,000円 | 250,000円 | 21,600円 | 60,000円 | 120,000円 | 898,800円 | 通学生 | 96,000円 | — | — | 564,800円 |
| 学年  |   | 入校料    | 授業料      | 教材費等※    | 後援会・同窓会 | 食費       | 自治会費<br>月1800円 | 寮自治会費<br>月5000円 | 光熱水費           | 計               |      |   |     |    |        |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |     |    |   |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |
| 1学年   | 寮生  | 5,650円 | 118,800円 | 275,400円 | 53,000円 | 250,000円 | 21,600円        | 60,000円         | 120,000円       | 904,450円        |      |   |     |    |        |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |     |    |   |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |
|   | 通学生   |        |          |          |         | 96,000円  |                | —               | —              | 570,450円        |      |   |     |    |        |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |     |    |   |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |
| 2学年   | 寮生  | —      | 118,800円 | 275,400円 | 53,000円 | 250,000円 | 21,600円        | 60,000円         | 120,000円       | 898,800円        |      |   |     |    |        |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |     |    |   |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |
|   | 通学生   |        |          |          |         | 96,000円  |                | —               | —              | 564,800円        |      |   |     |    |        |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |     |    |   |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |
| <p><b>Q 奨学金の利用や、授業料の減免等の措置は受けられますか？</b></p>   |   |        |          |          |         |          |                |                 |                |                 |      |   |     |    |        |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |     |    |   |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |
| <p>A (1) 日本学生支援機構の奨学金を利用することができます。<br/>(2) 本校を卒業後、1年以内に農業経営を開始する、又は農産物を生産する会社に勤める等、条件を満たす場合は新規就農者育成総合対策(就農準備資金)の給付を在学中に受けることができます。(年間最大150万円、最長2年間)<br/>(3) 以下に該当する場合、入校料及び授業料が減額又は免除される場合がありますので御相談ください。<br/>①平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波、令和元年台風により甚大な被害を受けたと認められた方<br/>②大学等における修学支援に関する法律による認定(授業料等減免対象者の認定)の申請をした方</p>   |   |        |          |          |         |          |                |                 |                |                 |      |   |     |    |        |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |     |    |   |          |          |         |          |         |         |          |          |     |         |   |   |          |

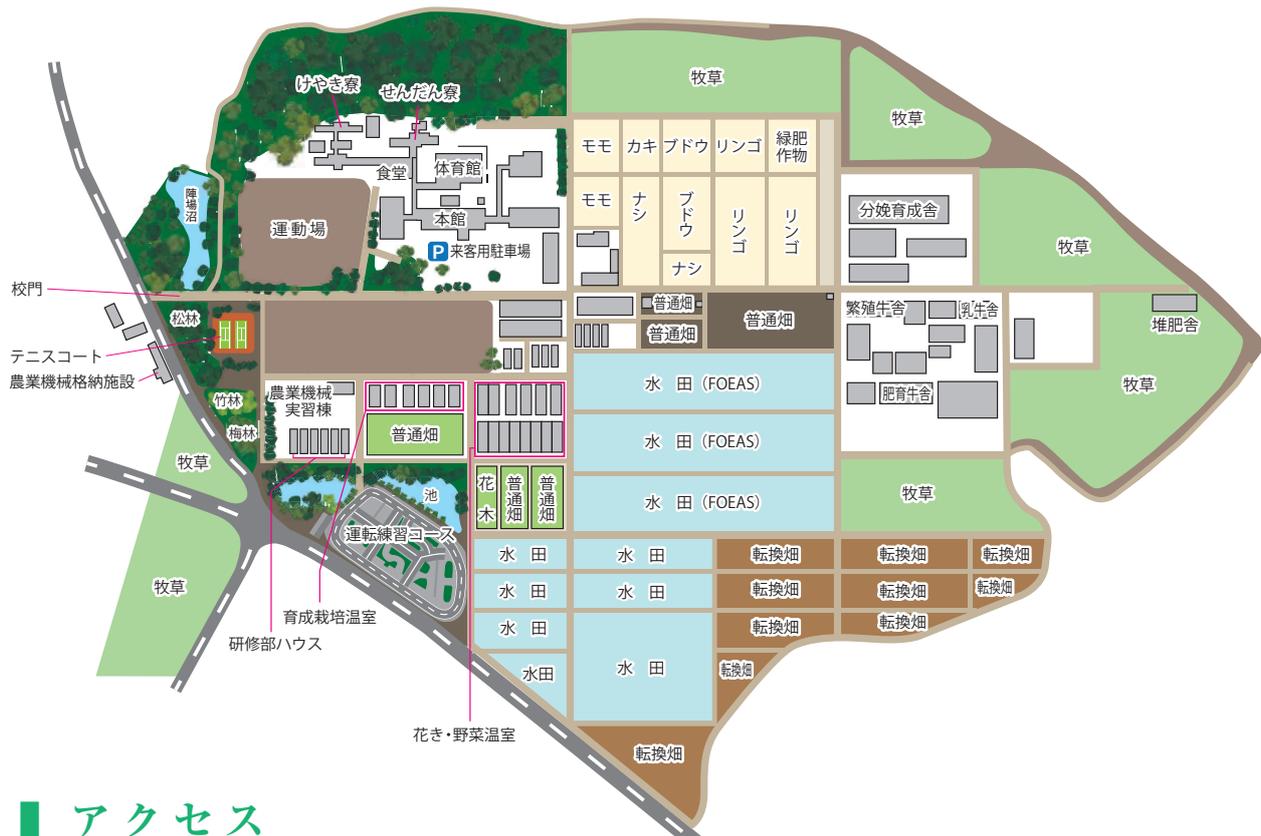
# 施設・配置

## 1 面積

|      |        |
|------|--------|
| 建物敷地 | 5.9ha  |
| ほ場   | 25.9ha |
| 水田   | 7.4ha  |
| 普通畑  | 2.9ha  |
| 樹園地  | 2.7ha  |
| 牧草地  | 12.9ha |
| 山林   | 9.8ha  |
| その他  | 10.5ha |
| 計    | 52.1ha |

## 2 主な施設

|      |  |
|------|--|
| 学習施設 | 本館(教室、教養ホール、視聴覚教室、講師室、職員室、事務室、会議室)<br>研究実験棟(各字科室、学科教室(ゼミ室)、実験演習室)<br>多目的学習棟(図書室、情報処理演習室、学生ホール)<br>男子寮(けやき寮)、女子寮(せんだん寮)、食堂、体育館、運動場、テニスコート |
| 実習施設 | 実習教育棟、作業棟、機械格納庫、果実選果場、<br>温室(養液栽培・育成栽培管理)、パイプハウス、畜舎(乳牛・肉牛・肥育牛)   |
| 研修施設 | 農業機械実習棟(整備実習室)、トラクタ運転練習コース、農産加工技術センター  |



## アクセス



| 令和5年度オープンキャンパス                  |            |           |
|---------------------------------|------------|-----------|
| 第1回                             | 第2回        | 第3回       |
| R5.7.15(土)                      | R5.7.23(日) | R5.8.3(木) |
| お問合せ先: 農業経営部教務管理 (0248-42-4113) |            |           |

|          |             |
|----------|-------------|
| 令和5年度擲降祭 | R5.10.22(日) |
|----------|-------------|

| 令和6年度学生募集(予定) |                     |             |
|---------------|---------------------|-------------|
|               | 願書受付                | 試験日         |
| 推薦入試          | R5.10.3(火)~17(火)    | R5.11.2(木)  |
| 一般入試(前期)      | R5.11.20(月)~12.8(金) | R5.12.18(月) |
| 一般入試(後期)      | R6.1.11(木)~31(水)    | R6.2.9(金)   |



## アグリカレッジ福島

〒969-0292 福島県西白河郡矢吹町一本木446番地 1  
Tel 0248-42-4111(代) Fax 0248-44-4553  
E-mail nougyou.noutan@pref.fukushima.lg.jp



学生募集や大学校生活に関する質問など、お気軽にお問合せください。  
受付時間/8:30~17:15  
土日祝日・年末年始を除く